

# 数学

- 工学部（生命環境化学科以外の学科）
- 情報工学部

(専願制)  
(併願制)

(解答: 60ページ)

この科目には解説動画があります。



次の  にあてはまる数または式を記入せよ。

必須問題：問①～問⑥は、全問解答すること。

①  $\sqrt{(-x+2)^2 + |x+1|}$  の値は、 $x = -1$  のとき  であり、 $x = 4$  のとき  である。

②  $x = 4 + \sqrt{7}$ ,  $y = 4 - \sqrt{7}$  のとき、 $x^3 + y^3 = \boxed{\phantom{000}}$  であり、 $\sqrt{x} - \sqrt{y} = \boxed{\phantom{000}}$  である。

③ 連立不等式  

$$\begin{cases} 9x^2 + 9x - 10 < 0 \\ x^2 - x - 2 > 0 \end{cases}$$
  
 の解は  $\boxed{\phantom{00}} < x < \boxed{\phantom{00}}$  である。

④ 円に内接する四角形ABCDにおいて、 $AB = 4$ ,  $BC = 5$ ,  $CD = 5$ ,  $\cos \angle ABC = \frac{3}{20}$  とするとき、  
 $AC = \boxed{\phantom{00}}$  であり、 $AD = \boxed{\phantom{00}}$  である。

⑤  $\angle ACB = 90^\circ$ ,  $AB = 2$  である△ABCにおいて、 $\alpha = \cos \angle ABC$ とする。BCを $\alpha$ を用いて表すと

となる。 $AC = \frac{\alpha}{2}$  のとき、△ABCの面積は  である。

⑥  $x$  の2次関数  $y = x^2 - 4tx + 5t^2 - t + 1$  の最小値  $m$  を  $t$  を用いて表すと  となる。  
 また、 $t$  の値を変化させてこの最小値  $m$  が最も小さくなるときの  $t$  の値は  である。

選択問題：問⑦～問⑫の中から4題選択し、解答すること。選択した問題番号の左の選択欄に○を記入すること。5題以上選択した場合、すべての選択問題は0点となる。

選択 ⑦ A, A, A, B, B, B, C, C の8個の文字全部を横1列に並べる順列の総数は  であり、

そのうち、左端の3個の文字がB, A, Cの順に並んでいる順列の総数は  である。

選択 ⑧ △ABCの外心をOとする。 $\angle ABO = 30^\circ$ ,  $\angle CBO = 21^\circ$  のとき、

$\angle BAC = \boxed{\phantom{000}}$  であり、 $\angle AOC = \boxed{\phantom{000}}$  である。

選択 ⑨  $a, b$  は整数とする。 $a$  を 5 で割ると 3 余り、 $ab$  を 5 で割ると 3 余る。このとき、

$a^2$  を 5 で割ったときの余りは  であり、 $a+b$  を 5 で割ったときの余りは  である。

選択 ⑩  $m$  は実数とする。円  $x^2 + y^2 = \frac{1}{2}$  と直線  $y = mx + 1$  が異なる2点で交わるとき、

$m < \boxed{\phantom{000}}$  または  $\boxed{\phantom{000}} < m$  である。

選択 ⑪ 関数  $y = \sin \frac{x}{4} + \sqrt{3} \cos \frac{x}{4}$  ( $0 \leq x \leq 2\pi$ ) の最大値は  であり、最小値は  である。

選択 ⑫ 関数  $y = \log_{\frac{1}{4}}(x+8)$  ( $-4 \leq x \leq 8$ ) の値域は  $\boxed{\phantom{000}} \leq y \leq \boxed{\phantom{000}}$  である。